

ゲートウェイの計画コンセプト【たたき台】（第4回協議会における論点）

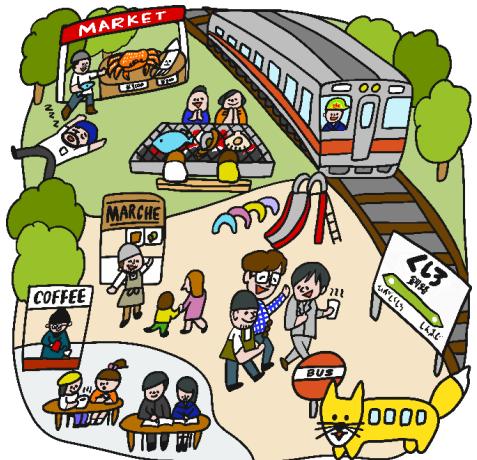
都心部の将来像・イメージ



○都心部全体のイメージ



○釧路駅周辺のイメージ



○北大通周辺のイメージ



ゲートウェイのキーコンセプト

道東ローカルなオンリーワンの拠点

新たなライフスタイル・イノベーションの創出

災害に強い市街地の形成

①ひがし北海道のゲートウェイ機能の充実

- ・広域観光の「ハブ」としての交通結節機能の強化や情報集積
- ・ひがし北海道のショーケースとなる観光拠点としての「目的地化」

②釧路オンリーのライフスタイル創出

- ・「長期滞在＝釧路」のブランド確立
- ・起業家・IT企業等が訪れ、地域の産業と連携した「ビジネス環境」の創出

③コンパクトシティを牽引するライフスタイル創出

- ・子育て層や高齢者が「健康」に暮らせる環境の創出
- ・市民の暮らしに「付加価値」「多様な選択肢」を提供

④交流が生まれる魅力豊かな公共空間

- ・「人中心」の公共空間への再編・再整備
- ・大規模災害等に対応した公共空間・公共施設等の整備推進

⑤次世代型まちづくりへのチャレンジ

- ・IoT、自動運転等の「次世代テクノロジー」の積極的な活用

ゲートウェイにおける主要な導入機能のイメージ

↑ 広域
交流人口の拡大

釧路都市圏

居住誘導促進

日常生活圏

居住
(長期滞在)



宿泊



商業



観光



**地産
飲食**



**公共
公益**



**コア集客
(公共+民間)**

**ビジ
ネス**



※資料中の導入機能のイメージについては、あくまで議論のたたき台として掲載しており、この機能をすべて導入することが決まっているものではない。